

和顔愛語

～ 涼やかな寄り添う心で ～

No.
240
January
2026.01



ガバナースローガン

尊重共存

～ 会員拡大・奉仕の拡大 ～

会長スローガン

和顔愛語

～ 涼やかな寄り添う心で ～



OSEALフォーラム

2025 in 札幌



OSEAL Forum 2025 in Sapporo 2025.10.23thu

@大和ハウス プレミストドーム 他 10.26sun

2025年10月23日～26日の期間で、「共生と循環 未来の子どもたちのために」をテーマに第62回OSEALフォーラムが41年ぶりに2回目の札幌開催となりました。国内では広島以来6年ぶりとなります。参加者数は10,471名、海外からも3,000人ほどの参加があったとの事です。

23日～24日は赤れんが庁舎で参加者の登録受付があり、札幌時計台ライオンズクラブからは22名の会員が積極的にお手伝いしてくださいました。特に屋外での案内は最高気温10℃前後の中で時期的には大変な寒さだったと思います。開会式は24日大和ハウスプレミストドームで行われ、札幌時計台ライオンズクラブからは14名の会員が案内や受付のお手伝い等と開会式に参加致しました。

また、開会式のオープニングには我がクラブメンバーが先導しているYOSAKOIソーラン祭りの踊りのパフォーマンスがあり、大変盛り上がりしました。

25日には札幌コンベンションセンターにて、各種のミーティング及びセミナーが開催されました。閉会式は26日京王プラザホテル札幌に於いて、盛会にて無事終了となりました。私自身ライオンズクラブに入会してからOSEALフォーラムは初めての経験で、これほどまでに格調高く、見事な盛会に立ち会えたことを光栄に思います。札幌時計台ライオンズクラブの皆様方には、お忙しい中お手伝い等で時間を費やして頂いた事に心より感謝申し上げます。

次回、第63回OSEALフォーラムは、マレーシア・ペナンにて2026年11月12日～15日に開催されるとの事です。

幹事 L 柳川 久美子



一日役員例会

One-day Regular Meeting of Officers

一日役員例会の実行委員長を務めましたL村川です。

まず最初に思った事は、いつも設営・運営をしていただいている役員の皆様に今日だけはゆっくりお休みして例会を楽しんでほしい、そして例会に参加する全メンバーに心から楽しんでほしい、そう思いました。私一人ではなんにもできなかったが6人の実行委員がたくさんの意見を出し合い、より良い例会にしようと真剣に取り組みました。成功か失敗か、私にはわかりませんが、参加していただいたたくさんのメンバーから楽しかったよとの声をいただき、実行委員と一緒に取り組んだ時間は無駄ではなかったと実感しました。また友情を育みたまかな絆が生まれました。ようやくですが私自身、札幌時計台ライオンズクラブの一員になれた気がしました。最後になりますがご参加してくださったメンバーの皆様、心から感謝いたします。ありがとうございました

一日会長 L 村川 勢
 一日幹事 L 築田 真也
 一日会計 L 小渡 大介
 一日ライオンテーマー L 金澤 大輔
 一日テーブルツイスター L 緒方 晋
 一日出席委員長 L 八城 一幸

一日役員例会実行委員長
 L 村川 勢

2025.11.20thu
 @三川屋会館



LCIFチャリティーカラオケ大会

LCIF Charity Karaoke Competition

2025.11.10mon

@ホテルポールスター札幌

2025年11月10日、ホテルポールスター札幌にて「LCIF チャリティーカラオケ大会」が開催されました。札幌わかば南LCが主管を務める中、当クラブからはL八城が司会を担当。ステージではL久保富雄とL櫻井利行が熱唱を披露し、客席では女性メンバーが特製うちわを手に華やかな声援を送って会場を大いに盛り上げました。他クラブとの親睦も深まり、楽しみながら奉仕の精神を共有した本大会。寄せられた募金は LCIF を通じて世界の災害・食糧支援に役立てられます。ライオンズの絆を再確認する、活力溢れる一日となりました。



11月 第一例会 *November first regular meeting* 2025.11.6thu

@APA HOTEL

11月第一例会が、長年親しんだ札幌パークホテルの閉業に伴う新会場候補として、初めてアパホテル札幌大通駅南で開催されました。新鮮な環境のもと、例会は終始和やかな雰囲気で行進。その席上、L諏訪へMJF感謝状の伝達式が行われました。会場が変わってもメンバーの絆は不変であり、新天地を決める第一歩にふさわしい、活力に満ちた例会となりました。



12月 第一例会 *December first regular meeting* 2025.12.4thu

@ANA Holiday in

12月第一例会が、新会場候補であるANAホリデーインにて開催されました。11月に続く選定例会となりましたが、初めての会場にメンバー一同新鮮な気持ちで親睦を深めました。席上では、L山田へLCIFライオンズサポーターピンの授与式も行われました。

なお、慎重な検討の結果、同所が当クラブの正式な例会場として決定いたしました。新たな拠点での門出を祝うとともに、更なる奉仕活動の充実に向け、決意を新たにす有意義な例会となりました。



クリスマス家族会

Christmas Meeting

2025.12.18thu
@ジャスマックプラザホテル
5F「ZANæDU」
ザナドゥ

今年のクリスマス家族会は、家族みんなが笑顔になれる、心温まる素晴らしいひと時を過ごすことができたと思います。例年同様日頃会員のメンバーを支えていただいているご家族をもてなすことを重点に置き、企画を考えてまいりました。

バザーやゲームでは子供たちだけでなく、大人も一緒になって楽しむことができ、世代を超えた交流の大切さを改めて感じました。余興に関してもライオンズメンバーやそのご家族が本番当日まで練習を重ね素晴らしい演奏や演舞を披露していただきました。

準備や運営に関わっていただいた実行委員、ホテルスタッフの協力のおかげで安心して楽しい時間を過ごすことが出来たことに心より感謝申し上げます。

このクリスマス家族会を通して会員同士の絆もより深まり、家族ぐるみでつながれるライオンズの良さを改めて感じる事が出来ました。

クリスマス家族会実行委員長 L 千代 佳忠

クリスマス家族会実行委員会				
実行委員長	L	千代	佳忠	忠司
副実行委員長	L	富久	阿佐	男則
実行委員	L	久保	保部	富敏
実行委員	L	阿佐	藤城	雅一
実行委員	L	八村	大久保	光幸
実行委員	L	大緒	方	勢里
実行委員	L	小加	渡	晋介
実行委員	L		藤	順





そら篠路館クリスマス アクティビティ

Sora Shinorokan Christmas Activities 2025.12.20sat

12月20日(土)、そら篠路館クリスマスアクティビティを行いました。
当クラブから、3名のメンバーが参加しクリスマスケーキを提供し
食事を一緒に楽しみました。
余興やゲームもあり、施設利用者が楽しい時間を過していました。
今後も身障者施設支援を積極的に行っていきたいと誓いました。



理事委員長会忘年会

Board of Directors Committee
Year-end Party

@天ぷら小料理 酒壺 2025.12.25thu

12月25日(木)、「酒壺」にて理事委員長会忘年会が開催されました。

執行部の挨拶に続き、出席者が順にこの一年を回顧。

互いの労をねぎらいつつ、来年も社会奉仕の精神を堅持することを誓い合い、和やかに親睦を深めました。

また、L阿部さんより、クリスマス家族会で寄せられたドネーションを大分市佐賀関の大規模火災支援金として寄託する旨が報告されました。一年の締めくくりに、改めてライオンズの絆と奉仕の心を確認し合う、非常に有意義なひと時となりました。



新年交礼会

New Year's party

去る1月4日(日)、札幌パークホテルにおいて「2026年ライオンズクラブ国際協会331-A地区 合同新年交礼会」が盛大に開催されました。

式典は、鈴木直道北海道知事からのビデオメッセージ、そして秋元克広札幌市長からの心温まる祝辞で幕を開けました。続く山崎ガバナーの年頭挨拶では、ライオンズの原点である奉仕の精神を再確認し「今年も一丸となって尽力しましょう」という力強い呼びかけがありました。会場内は新春らしい華やかさと、新たな年への決意に満ちた熱気に包まれていました。

我が札幌時計台ライオンズクラブからも、例年以上に多くのメンバーが顔を揃え、新年早々から大いに盛り上がりました。他クラブの皆様とも親交を深め、素晴らしいスタートを切ることができたと感じております。

その後、場所を「孝華」へと移して行われた親睦会では、メンバー同士で改めて新年の挨拶を交わしました。和やかな雰囲気の中、今年一年取り組むべきアクティビティや地域貢献の在り方について、時間を忘れて熱く語り合いました。2026年も、この日の結束力を糧に、メンバー一丸となって有意義な奉仕活動に進進してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

2026. 1. 4sun
@札幌パークホテル





編集後記

Editing postscript

今号は、2025 年秋から 2026 年新春にかけての、当クラブの熱気あふれる活動を凝縮した一冊となりました。

特に、地元・札幌で開催された「第62回 OSEALフォーラム」では、多くのメンバーが運営に携わり、アジア・オセアニア地域のライオンズの絆を肌で感じる貴重な機会となりました。また、恒例の「クリスマス家族会」や「新年交礼会」で見せたメンバーの皆様の満面の笑顔は、まさに今期のスローガンである「和顔愛語」そのものであり、編集作業を進める中で私自身も温かい元気をいただきました。

来期の準備で例会場の試験変更もありましたが、場所が変わっても変わることのない「奉仕の心」と「メンバーの結束力」を、誌面を通じて改めて実感しております。

最後になりますが、お忙しい中、写真提供や原稿執筆にご協力いただいた皆様、そして事務局の佐藤さんに心より感謝申し上げます。

この会報誌が、皆様の活動の良き振り返りとなり、さらなる奉仕の活力の一助となれば幸いです。

マーケティング・コミュニケーション委員長

L 渡里 英祐